

てすとるうむ

プレーヤ
システム

■規格

<フォノモーター部>

▶駆動方式：ダイレクトドライブ▶

モーター型式：ブラシアンドスロ

トレスDCサーボモーター▶ターン

テーブル：31.4cmアルミ合金ダイキ

キャスト▶ワウ・フラッター：0.03%

(W.R.M.S.)▶SN比：70dB(DIN-B)

<トーンアーム部>

▶形式：スタティックバランス型ユ

ニバーサルトーンアーム▶針圧調整

範囲：0～3g▶カートリッジ自重

範囲：4～13g, 13～22g(サブウェ

イト使用)

<総合>

▶外形寸法：445(W)×365(D)×155

(H)mm 重量：8.9kg

ハンドリング
&
ヒヤリング▼

■SONY PS-3750

■47,800



解説▶

ブラシアンドスロトレスDCサーボモーターによる
ダイレクト・ドライブ・プレーヤ。

キャビネットには、音響素材SBMCの一体化構造を採用、大型インシュレータとともに、SN比70dB(DIN-B)を得、ハウリング対策も万全となっている。

カートリッジには、単体としても好評のXL-15が装着されている。

行方洋一

コンパクトに、それでいてほしいものは全部付いているというような素晴らしいシステムである。変形ゴムシートによる音の良さは十分に感じられた。ダンピング良く、同じカートリッジでどうしてここまで音が異なるのか、などと思うほどこのシステムは私のイメージどおりの音を出してくれた。

もちろんこのシステムに付属されているカートリッジで聴いたわけではないのでオーバーオールのことはいえないが同じカートリッジでここまで良くなるというのがここでわかった以上好製品ということになるのであろう。

小さい箱のなかを上手く利用して使いよくできている商品であると感じた。インシュレータもなかなかよく、大音量試聴時にもハウリングせずに聴くことができた。



和田則彦

一ことでいって、大変音のよいプレーヤである。

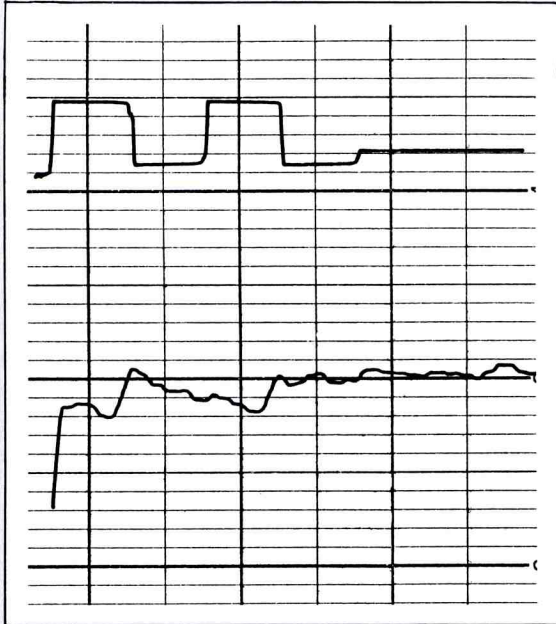
f特性、S/N、ダンピングなど諸要素がよい線いって、吸盤状ゴムシートの使用効果が見事に

出ているのを実感させる。

アームリフターは実にスムーズで、「戻り」がない。

シェル・ホルダーが二つあるのは最近ソニーがカートリッジにも力を入れ始

TEST



■動負荷特性

カッティング・レベル

: -24dB, 0dB, +18dB

基準カッティング・レベル

: (0 dB) 50mm/sec

回転数の変化量: 0.05%/div

めたことの証明だろう。

ワウ/フラッタの境目に近い遅い目の軽微なフラッタがピアノのペダル持続音でごくわずかに検知されるが、あまり気になるものではない。

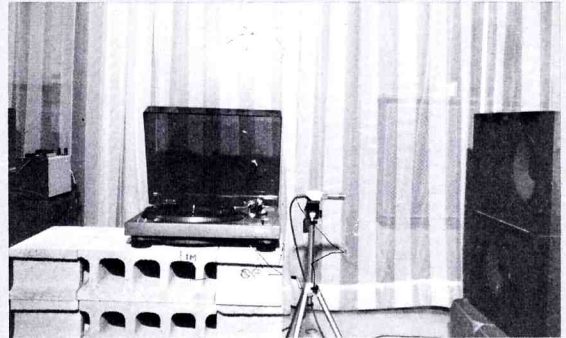
これまた、S/Nが優秀なので、隣の溝のゴーストもシャープに出る。

トータルなハウリング・マージンもなかなか優秀である。

てすとるうむ プレーヤシステム

■SONY

■PS-3750



DATA ▶

■WOW.....0.036%

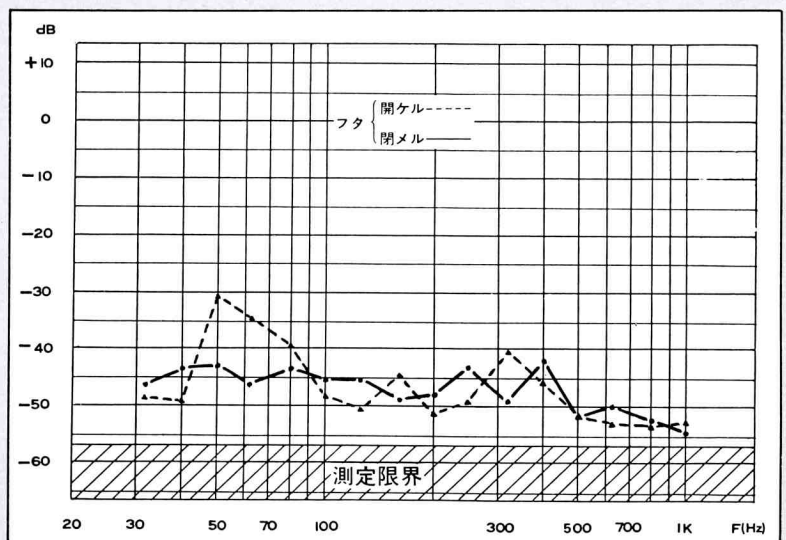
■FLUTTER.....0.016%

(聴感補正なし、実効値)

使用レコード

東芝EMI LF-1003

JIS C-5507



■音圧レスポンス

使用カートリッジ: テクニクス

205C/II L

測定針圧: 1.5 g

基準出力レベル (0 dB)

: 50mm/sec/1 kHz

音圧レベル (プレーヤの側面)

: 95dB

SP~プレーヤ(センタースピンドル)

: 1 m